

令和6年度 東京観光産業ワンストップ支援センターPR業務委託
委託事業者選定（プロポーザル方式）実施要領

1 目的

公益財団法人東京観光財団（以下「財団」という。）では、都内の観光関連事業者向けの経営相談に対し、ワンストップで対応する窓口「東京観光産業ワンストップ支援センター」（以下「センター」という。）を開設し、観光関連事業者向けの支援メニューを一元的に紹介するウェブサイト（以下「公式ウェブサイト」という。）を運営している。

本事業は、都内の観光関連事業者に対して、様々な広報活動を通じ、東京都及び財団の支援メニューや公式ウェブサイトを積極的にPRし認知度の向上を図ることで、さらなる利用促進につなげていくことを目的として実施する。

については、標記事業における委託事業者をプロポーザル方式で募集し、最適な企画を提案した事業者を選定する。

2 委託内容

仕様書のとおりとする。

3 事業提案上限額

金 12,737,000 円也

*上記金額には、消費税等諸税を含む総額とする。

4 契約の履行期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

5 選考について

選考については以下の手順及び日程で行う。

※（6）の一部及び（7）を除き、全てビジネスチャンスナビ（以下「BCN」という。）を通じて行う。

（1）公募開始及び希望申出受付開始

令和6年1月29日（月）

希望申出方法については、財団ホームページにて契約情報を参照のこと。

（2）公募締切

令和6年2月2日（金）正午

（3）企画審査会への指名通知

令和6年2月5日（月）

- (4) 質問の受付期間
令和6年2月5日(月)から2月7日(水) 正午まで
- (5) 質問への一斉回答
令和6年2月8日(木)
- (6) 企画提案書及び見積書の提出期限
令和6年2月16日(金) 正午まで
- (7) 企画審査会の開催
令和6年2月22日(木)
- (8) 審査結果の通知
令和6年3月1日(金) <予定>

6 企画審査会に必要な提出物と提出方法

※下記に示すものを、データでBCNを通じ、印刷物を持参又は郵送にて提出のこと。

◆全ての提出物において、提案者が特定できる事項を記載しないこと。

(1) 提出物

ア 企画提案書

企画提案書は、原則下記に指定する順番にてA4サイズ(横)にて提出すること。

① 事業全体についての考え方

- ・事業全体の捉え方、狙いと実施効果、取り組みの姿勢など

② 全体的なスケジュール

③ 実施体制(業務遂行にあたり協力先等がある場合はそれらも含む)

- ・体制図など
- ・役割分担など

④ 関連実績

- ・過去3年以内の関連業務の実績

※関連実績には、同一事業の過年度の受託実績は記載しないこと。

⑤ 個別の事業

(ア) 事例紹介作成(支援メニューの活用促進)

- ・実施体制図
- ・実務者(アサイン予定のライター、カメラマン)のプロフィール及び実績

(イ) 公式ウェブサイトの認知度向上事業(広報・広告)

- ・取組内容・スケジュールなど
- ・提案の理由、背景など
- ・効果測定の方法、目標設定など

(ウ) 上記のほか、応募者独自の企画提案があれば記載すること(なお、本提案に要する経費は契約金額に含むものとする)。

イ 見積書

- ・見積書は、上記⑤の（ア）から（ウ）の項目毎に金額を記載した詳細なものとする。なお、非課税となる項目については、これを明記すること。
- ・見積書（データ）とは別に、見積金額（税抜）を BCN に期限までに所定欄に入力すること。
- ・感染症等の感染拡大や、天変地異、政治状況の劇的な変化等により、本事業を中止する場合がある。キャンセルポリシーが定められている手配事項がある場合、その条件を（見積）備考欄に明記すること。

（2）提出部数と提出体裁

提出物	社名及びロゴ	会社印	提出部数
ア 企画提案書 ※合わせて 1 冊の形状とし、左上をクリップで留めたもの（製本、ステープル留め等不可）	あり	なし	1 部
	なし	なし	3 部
イ 見積書 ※各社の書式により提出可	あり	あり	1 部
	なし	なし	3 部
ア・イのデータ（自社名・会社印あり/なし） 各 1 部 （BCN 経由）			

- ※上記に指定のあるものを除き、自社名及びロゴマーク等は一切記入しないこと。
- ※宛先は公益財団法人東京観光財団理事長宛とすること。

（3）「印刷物」の提出方法及び提出場所

ア 提出方法

簡易書留にて郵送又は持参とする（宅配便不可）

※封筒に「東京観光産業ワンストップ支援センターPR 業務委託事業者選定企画審査会資料」と朱書すること。

イ 提出場所（宛先）

公益財団法人東京観光財団 観光産業振興部 観光産業振興課

〒162-0801 東京都新宿区山吹町3 4 6 番地 6 日新ビル 2 階

（4）注意事項

提出期限までに提出物が届かない場合、また BCN でのデータ提出、見積金額の入力がない場合は、企画審査会への参加を辞退したものとみなす。

7 企画審査会

（1）実施日 令和6年2月22日（木）

（2）実施場所 オンラインにて実施する。

（3）実施方法 応募者（1社3名以内）のプレゼンテーションとする

- （4）その他
- ・各社 15 分以内で企画提案書及び見積書について説明し、その後 15 分間の質疑応答を行う
 - ・開始時刻等詳細については別途事務局より通知する。

8 選考方法

企画審査会においては、財団が別途定める「令和6年度東京観光産業ワンストップ支援センターPR業務委託事業者選定企画審査会審査要領」に基づき選考を執り行う。評価基準については下記のとおりとする。

(1) 全体

- ・事業の意義を十分把握し、仕様の内容を十分理解し、必要とされる全ての業務において企画提案されているか
- ・効率的かつ円滑な業務運営が行える体制と人員、スケジュールであるか

(2) 事業についての考え方（事業全体の企画）

ア 事例紹介作成

- ・制作にかかる役割分担（取材、撮影、ライティング、校閲・校正等）明瞭で円滑に業務が十分に行える体制か

イ 公式ウェブサイトの認知度向上事業（広報・広告）

- ・ターゲットとなる事業者幅広く偏りなくバランスよく周知することが期待できる取組が提案されているか
- ・提案内容の背景や理由は、具体的な論拠やデータに基づいたものか
- ・効果測定や分析の方法とアウトプットが提案されているか

ウ その他（独自提案）

- ・提案の背景や理由は、具体的な論拠やデータに基づいたものか
- ・ターゲットに十分に周知することが期待できる方法が具体的に示されているか

(3) 経費等の妥当性

- ・提案内容に対する経費は妥当か
- ・経費の配分は妥当か

9 選考結果の通知について

全ての応募者に対し、選考結果についてBCNを通じ通知する。なお、審査内容に関わる質問に関しては一切受け付けない。

10 質問等

- (1) 仕様書及び委託事業者選定に関する質問については、質問受付期間中BCNを通じ受け付ける。
- (2) 質問内容については、全て財団事務局で取りまとめた上で、指名通知を受けた全ての事業者に対しBCNを通じ一斉に回答する。

11 その他

- (1) 企画提案応募に係る費用については、全て応募者の負担とする。
- (2) 応募書類等に関しては、一切返却しない。
- (3) 応募を辞退する場合は、提出物の提出期限前日までにBCNにて辞退の手続きを行うこと。

(4) 採用された企画内容は別途特記仕様書に定め、当該企画を提出した見積の範囲内で実施するものとする。

1 2 本件の問い合わせ先

公益財団法人東京観光財団 観光産業振興部 観光産業振興課
〒162-0801 東京都新宿区山吹町 346 番地 6 日新ビル 2 階
TEL : 03-5579-8873